

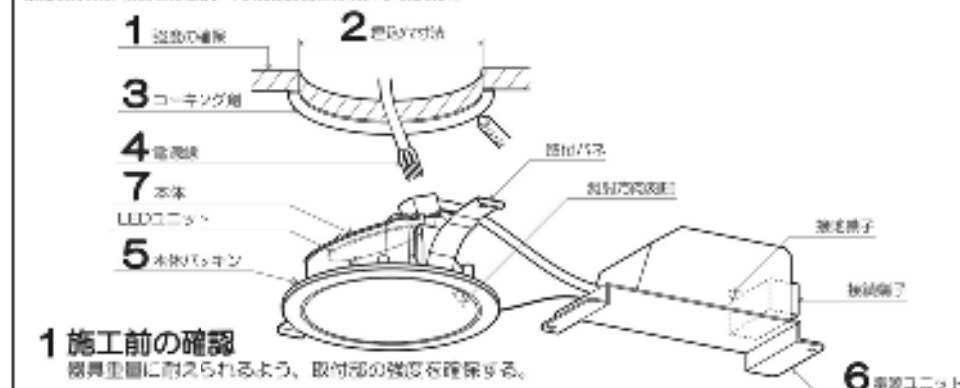
- LED光源寿命(光衰減時間)は、40,000時間です。
光量が70%以下になるか、不点灯になるまでの時間で、照明器具の保証寿命とは異なります。
- LEDのみの交換はできません。
- LEDは輝度が高いため、直接見しないでください。
- LEDには、バラツキがあるため、同一番番でも発光色、明るさが異なる場合があります。ご了承ください。
- 電源ON時にスイッチが点灯する表示型スイッチに使うと、表示が弱くなったたり点灯しないことがあります。

- 明るく安全に使用していただくために各ヶ月に1回程度の清掃・点検を行ってください。
- 機内の汚れは乾いた柔らかい布で薄めた中性洗剤を浸透させた柔らかい布をよく絞ってから拭き取ってください。シンナーやベンジンなどの揮発性のもので拭いたり、殺虫剤をかけたりしないでください。また、薄めた中性洗剤を使用した場合は、洗剤が残らないよう、よく拭き取ってください。変質、故障の原因になります。

注 意 この表示を無視して誤った取り扱いをすると、 器具を傷める可能性または物の破損が発生する可能性があります。			
 火気厳禁	点灯中や消灯直後は器具が高熱のため触らないでください。→やけどの原因になります。	 禁止	ガス機器など、温度が高くなるものの上への取付けや、器具の下にストーブなどの高温のものを置かないでください。また、燃えやすいものを近づけて使用しないでください。→火災の原因になります。
 禁止	周囲温度-5〜35℃の環境以外では使用しないでください。→火災・感電の原因になります。	 必ず	照明器具の寿命は、使用条件、使用環境で異なりますが、一般的な使用状態で8〜10年が目安です。数年に1回は、専門工事店・電器店による点検を実施していただき、不具合がありましたら適切な処置を施してください。→放置すると、火災・感電・故障の原因になります。

■施工手順 △注意 取付けの際は必ず電源を切ってください。感電の原因になります。

※この図は一例性化したものであり、必ずしもこの通りに施工してください。
※図中の寸法・単位はmmです。不明な場合はお問い合わせください。



1 施工前の確認

器具正面に貼られるよう、取付部の強度を確認する。

2 天井に埋込穴をあける

型 号	埋込穴寸法	天井材厚
AD1224W27・AD1224W35・AD1224W50 AD1228W27・AD1228W35・AD1228B27・AD1228B35 AD1225W27・AD1225W35・AD1225W50 AD1229W27・AD1229W35・AD1229B27・AD1229B35	$\phi 100 \begin{smallmatrix} +2 \\ -0 \end{smallmatrix}$	5~25mm
AD1245W27・AD1245W35・AD1248W27・AD1248W35	$\phi 75 \begin{smallmatrix} +2 \\ -0 \end{smallmatrix}$	

3 取付面が凹凸のある天井の場合

＜防雨・防湿型・室内用高気密型で取付ける場合＞

取付面と本体の間にすきまが発生している場合は、コーキング剤で天井面を平面にする。

△注意 タイル面などの取付面に凹凸がある場合はすきまを埋めてください。

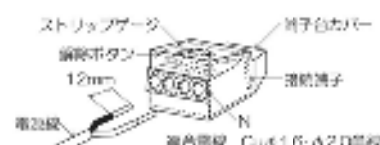
火災・感電の原因になります。または気密性が保たれません。

4 電源線を接続する

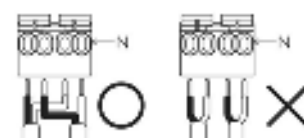
右図のように電源線の絶縁を剥き、端子台カバーの上から電源線を接続端子に確実に差し込む。このとき、電源線は器具から離して施工する。また、送り配線は照明器具専用とする。
外す時は解除ボタンを押しながら、電源線を抜く。

△警告 防雨・防湿型で取付ける場合は、D種（第三種）接地工事を行ってください。

接地工事が不完全な場合、感電の原因になります。



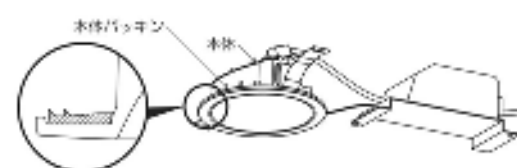
△警告 電源の接続は確実に行ってください。
端子台カバーを外さずに電源線を接続してください。接続が不完全な場合や電源線が器具に接触した場合は、容量オーバーした場合は火災・感電の原因になります。



5 本体パッキンを取付ける

本体パッキンを本体に確実に取付ける。

※本体パッキンが外れていると防水性または気密性が保たれません。



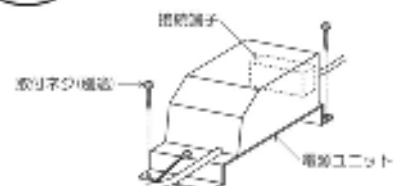
6 電源ユニットを設置する

電源ユニットが傾斜・回転しないように設置する。

＜傾斜天井に取付ける場合＞

接続端子を傾斜方向下側に取付ける。

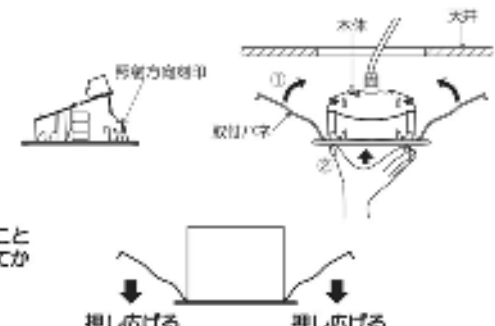
※傾斜角度は55°までにしてください。



7 本体を取付ける

取付パネルを矢印の方向に押さえ、本体を埋込穴へ入れ、押し上げる。

※天井材が薄い場合、天井との間にすきまが空くことがありますので、この場合は一度パネルを押し広げてから埋込穴に挿入してください。



8 点灯の確認を行なう

■照射距離について

●照射距離により被照射面が変色・変質する場合があります。
被照射面との距離は0.1m以上離してください。



！ 器具の取外しは工事店・電器店に依頼してください。→感電の原因になります。

■使用上のご注意

- 器具の近くでリモコンコントローラを操作した場合、誤動作することがあります。
器具とコントローラ受信機を離してご使用ください。
- 器具の近くや電圧変動の激しい場所では高周波電磁波に感応する場合があります。
器具と高周波電磁波を離してご使用ください。
- 電源OFF時に表示が点灯するタイプのスイッチを使用する場合、壁スイッチの使用は4箇までとしてください。壁スイッチを5箇以上使用される場合は、表示が点灯するタイプ以外のスイッチを使用してください。
- ライトコントローラなどの調光器と組み合わせて使用する際は、必ず当社指定のライトコントローラをご使用ください。チラツキ・誤作動の原因になります。